

本部一本社間にて緊急労使協議行われる！

本部は会社に

- ・組合員のこれまでの努力の上に黒字化が達成できたことを正しく認識すること。
- ・組合員の怒り・失望・嘆きの声をしっかり受け止め、働きがいのある創出をさらに加速させていくこと。

以上2点を追求！

会社から3点の回答を引き出す

- ① 現場の皆さんには、コロナ禍でありながら感染対策に取り組み、安全・安定輸送や更なるサービス向上にご尽力いただきました。その結果3期ぶりに黒字になることができたこと、改めて感謝申し上げます。
- ② 組合員ならびに社員の声をしっかりと受け止めていきます。
- ③ 変革2027にあるように、会社の持続的成長をつなげていくためには、社員の働きがい・労働条件向上・健康増進が不可欠であり、それらを取り組むことで社員・家族の幸福の実現を図っていきます。

しかし、今回の私たちが要求した3.2ヶ月+10万円とは程遠く、組合員の生活実感を変えることはできない。心豊かさを実感できるものにしていくため、また、このまま継続議論では支払日の延期の可能性もあることを考慮し、差額分0.7ヶ月+5万円は別途申し入れをしていくことを会社に通告！

本日15時に妥結を通告

夏季手当交渉で

会社の交渉義務違反！？

昨年の夏季手当交渉で確認した3点について

「一字一句確認したことはない」

これが今の会社の質です。現場には正しい報告を求め、自分たちは「一字一句確認したことはない」と述べる。これで融合と連携ができるのでしょうか？

緊急にもかかわらず

多くの組合員の声をありがとうございます。